

信州新町地区住民自治協議会だより



平成23年3月1日発行 信州新町地区住民自治協議会（長野市信州新町支所内）

第7号

2011 信州新町イヤー実行委員会設立総会開催

1月28日（金）アクアホールにて、2011(ニールイイ)信州新町イヤー実行委員会設立総会が開催されました。当日は、会則、事業計画、役員が承認され、4月からのイヤー年に向けてスタートを切りました。

また、キャンペーンロゴデザイン、キャラクター、スタッフジャンパーなどが披露されると、会場のムードが一段と盛り上がり、イヤー事業の成功に向けて気運が高まっていました。

詳細は見開き面をご覧ください。



やまざと支援事業として雪下ろしを実施

1月24日（月）、市から交付される「やまざと支援交付金」を活用して、屋根の雪下ろしを行いました。この日は久しぶりの好天で青空が広がっていましたが、現地ではとても冷たい風が吹く中で、作業は委託された森林組合の作業員2名により、一日がかりで行われました。

*やまざと支援事業には要件があります。



各部会の活動内容

総務部会

■運転適性検査体験 1月18日



新町交番、交通安全協会信州新町支部、老人クラブ連合会が共催して、運転適性検査を体験しました。県下に2台しかない「交通安全体験車」により、ゲーム感覚で反射神経や動体認知を測定し、実年齢より30歳も若い結果が出た参加者もいました。

教育・文化部会

■謡曲発表会にお出掛けください

信州新町謡曲連合会の主催で、謡曲発表会が開催されます。素謡(すうたい)、仕舞(しまい)が予定されていますので、大勢の皆さんでお出掛けください。

◎日時 3月20日（日）9時30分～
◎場所 公民館3階ホール

環境・地域振興部会

■西山大豆フェア開催 2月19-20日



西山地域特産である西山大豆の知名度向上と販売促進を目的に、地場産、JANAがの安茂里直売所、中条道の駅、小川村道の駅などで、西山大豆や加工品の直売・実演販売、

体験イベントが行われました。

健康・福祉部会

■生活習慣病予防講演会開催 2月3日



「健診結果は食べ方・動き方を映す鏡～血管の若さを保つために～」と題して、更水医院 清水慎介院長の講演が行われました。会場の公民館3階ホールは、170名を超える参加者の熱気が充満する中、一時間半の講演はあっという間に終了し、

笑い声も交じる有意義な講演会でした。



「ホアロハ」のフラダンス

大原の皆さんの歌とダンス

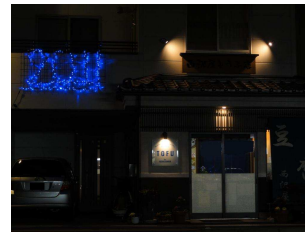
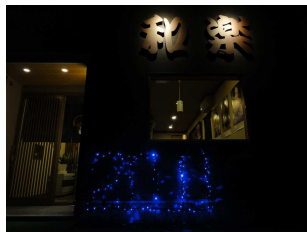
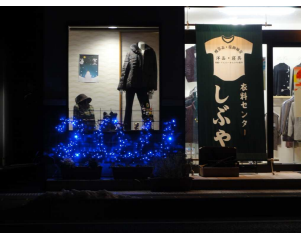


●日原区芸能祭・文化祭 2月6日
 およそ80人がさきり荘に集まり、合唱やダンス、寸劇などが披露されると、それぞれの熱演に対し、大きな拍手や歓声が送られ、和やかに楽しいひとときを過ごしました。



鬼気迫まる赤鬼と園児たち

●保育園豆まき 2月3日
 逃げる園児たち、追う赤鬼と青鬼。保育園で行われた節分の豆まきは、泣きじゃくる子、豆をまいて鬼を追い払う子で大賑わいでした。



●商店街イルミネーション
 国道中央商店会の12店舗が協力して、イルミネーションを点灯しました。会では一年前の合併カウントダウンで花火を打ち上げたのをきっかけに、何かできないかと模索し、イルミネーションを手作りすることになりました。石井会長は「街中に広がってくれば」とお話しくださいました。

+++++

長野市信州新町支所からのお願い

+++++



ごみの不法投棄は犯罪です。

ごみはきちんと分別して、ルールを守って適正に処理しましょう。不法投棄を発見したら、長野市信州新町支所、または警察へ連絡をお願いします。

連絡先 長野市信州新町支所 262-2201 新町交番 262-2029

+++++

掲載するイベント等を募集しています。身近な話題など何でも構いませんので、お気軽にご連絡ください。

事務局 長野市信州新町支所内 電話：262-4792 メール：shinmachi.jjk@gmail.com

国道19号奈津女橋交差点



「2011信州新町イヤー」事業概要

1. 目的

2010年長野市合併を機に、「アート」、「グルメ」、「ふれあい」をテーマに信州新町が今まで培ってきた『信州新町の資源』を活かし、「2011信州新町イヤー」事業を実施する。

また、イヤー事業が今後も継続できる仕組みづくりを行ない、信州新町の観光事業の推進を図り、地域づくりと地域振興に資することを目的とする。

「アート」 今まで培ってきた信州新町の芸術文化をさらに発展させた芸術文化の薫る町づくり

「グルメ」 ジンギスカン料理、サフォーク料理を中心とした地産地消、地元で収穫した旬の食材をどこでも食べられる町づくり

「ふれあい」 人の優しさ、食材、自然の美しさを潤滑油にしてこの地に住む人、訪れる人が互いにふれあう町づくり

『仕組みと場づくり』

⇒

人・モノ・経済の流通（交流）の活性化

⇒

地域づくり・町づくり

2. 実施時期

2011年4月1日～2012年3月31日

3. 集客目標

年間120,000人

4. 基本コンセプト

こころ・はずむ こころ・やすらぐ こころ・つなぐ 信州新町

こころ・はずむ 信州新町美術館を中心として、今まで培ってきた町の「アート」、ジンギスカンやサフォーク料理など町の「グルメ」、そして町の自然等を活用した「交流体験」で、この地に住む人、訪れる人の心を弾ませる事業を企画します。

こころ・やすらぐ 美しいろうかく湖の水面と北アルプスの雄大な景観を見ながらの散策、芸術作品の鑑賞など、人々の心が安らぐ事業を企画します。

こころ・つなぐ 「かあさんの歌」の発祥の地として、人のぬくもりと心の絆を感じる手づくりの事業企画、また、羊を縁とした交流や都市住民との交流など今まで培ってきた縁を大切に、地域の人たちが協力し、町の魅力を再発見し、この地に住む人、訪れる人々の心の絆をつなぐ事業を企画します。

「こころ・はずむ こころ・やすらぐ こころ・つなぐ 信州新町」を基本コンセプトに、信州新町の魅力を再発見し、その資源の活用と継承により、更なる信州新町の創造に向け、以下の重点志向で信州新町イヤーを実施します。

<重点志向>

- 「アート」と「グルメ」と「ふれあい」の協働から新たな地域づくりの創出
- 心はずみ、心やすらぎ、心つながる企画
- イヤー事業終了後も、継続できる住民主体の企画の立案と実行

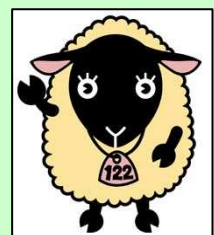
5. キャンペーンロゴ及びデザイン



色	色のイメージ	信州新町中学校 愛郷講堂天井の 3本線	信州新町イヤー コンセプト
紺 (信)	ろうかく湖	努力	こころ・つなぐ
緑 (州)	山	希望	こころ・はずむ
橙 (新)	愛郷講堂とコンセプトの3つの要素でつくる新たな町づくりと、パンフレットの7つの信州新町模様(深、真、清、親、森、伸、神)を表現		
赤 (町)	町民の情熱	真心	こころ・やすらぐ

6. キャラクター

めん子ちゃん



7. 事業計画及び予算

各事業の連携と充実を図り、相互の助けあいによる協働事業として信州新町イヤーを実施します。また、イヤー事業終了後も事業が継続できる仕組みづくりを行ない、地域づくりと信州新町の活性化を目指します。

事業計画の概略および予算 総予算36,157千円

事業名	事業概要	予算	個別事業
かあさんの歌事業	信州新町は「かあさんの歌」発祥の地であり、信州新町美術館を中心とした芸術文化活動など、信州新町の芸術文化を活かした事業を展開します。	9,216千円	かあさんの歌コンサート オーケストラの招致 催能 JIDAデザインミュージアムセレクションVOL. 12展 及びJIDAデザイン企画展・JIDA-DM フェスティバル 信州新町美術館企画展
ジンギスカン・サフォーク事業	信州新町のグルメであるジンギスカン料理やサフォーク料理を中心に、町のグルメや郷土の食文化を活かした事業を展開します。	1,157千円	ジンギスカンDAYイベント ジンギスカン・サフォーク祭り モンゴルの集い サフォークの新料理の創作
交流体験事業	信州新町の自然、文化、歴史を活かし、この地に住む人、訪れる人の心の絆を結ぶ事業を展開します。	15,294千円	ウォーキング・トレッキングコースの整備 ろうかく梅園花祭り(梅の郷作り植樹祭、梅取りツアーと梅加工講習) 全国木曾義仲全国連携大会 カラー花祭りとジンギスカン祭り 太古のくじら発見プロジェクト 伝統料理の体験教室 カヌー体験 山村体験シリーズ(棚田イベント、本物づくり、里山づくりシリーズ) 信州新町ツアーの企画(東京等から) スポーツ(マレットゴルフ)大会の実施 納涼花火大会・とうろう流し 屋形船運行 信州新町フェア
総務・広報事業	信州新町の良さを町民が再発見し、より多くの人々が信州新町を知り、訪れてもらえる事業を展開します。	10,490千円	パンフレット、ポスター、ホームページなどによる信州新町及びイヤー事業の各種PR 「観光案内」体制の整備

8. 体制

